

令和元年度事業報告について

自 平成 31 年 1 月 1 日
至 令和 元 年 12 月 31 日

森林・緑への関心が高まり、県民参加の多様な森林づくりが進められている中、緑の募金活動を積極的に推進し、県及び市町村緑化推進委員会などと連携を図りながら、森林の整備・緑化の推進、花とみどりの少年団の育成、森林・緑の普及啓発などに取り組みました。

1. 緑化祭事業

(1) 「とやま森の祭典 2019」の開催（準備）

全国植樹祭により高まった県民機運を今後の森づくりにつなぐため、林業関係者、森林ボランティアなどを含む幅広い県民の参加を得て、富山県との共催により、式典、表彰、植樹などを内容とする「とやま森の祭典 2019」を計画しましたが、→ **荒天のため中止。**

<計画>

開 催 日	令和元年6月16日（日）
開 催 場 所	砺波市頼成地内「県民公園 頼成の森」
大会参加者数	2,000人
内 容	森づくり活動、展示コーナー、特産品販売、各種イベント、苗木配布

なお、当日の表彰予定者については、7月1日に県庁特別室において表彰を行いました。

区 分	賞	団体名・氏名
平成 30 年度 富山県育樹活動コンクール	優 秀 賞	扇谷誠 ほか2名、1地区
平成 30 年度 国土緑化運動・育樹運動ポスターコンクール	最優秀賞	中島 梢
平成 31 年度 緑化推進標語コンクール	最優秀賞	九里美羽
優良花とみどりの少年団	—	砺波花とみどりの少年団

(2) 第70回全国植樹祭への参加

開 催 日	令和元年6月2日（日）
開 催 場 所	愛知県森林公園（尾張旭市）ほか
富山県参加者数	19人

(3) 第43回全国育樹祭への参加

開 催 日	令和元年12月15日（日）
開 催 場 所	沖縄県宜野湾市「沖縄コンベンションセンター」
富山県参加者数	19人

2. 花とみどりの少年団活動推進事業

(1) 体験学習・リーダー研修の開催

自然の中での活動を通じて森林・緑の大切さを学ぶとともに、団員相互の交流と連帯を深め、人間性豊かな健康で明るい少年少女となることを目的に実施しました。

① 第36回体験学習

開催日	令和元年7月29日(月)～30日(火)
開催場所	立山町芦峯寺字前谷「国立立山青少年自然の家」
参加者数	少年団5団15人(新川、高岡、砺波農林振興センター管内の少年団) 引率者4人、指導者(県フォレストリーダー等)23人 計42人
研修内容	クラフト体験(木笛・竹笛づくり)、森のふしぎ〇×クイズ、野外炊飯、キャンドルサービス、テント設営・撤去等

② 第43回リーダー研修

開催日	令和元年8月8日(木)
開催場所	富山市西金屋字長尾「富山県呉羽青少年自然の家」
参加者数	少年団14団(16校)54人(各振興センター管内の少年団) 引率者23人、指導者(県フォレストリーダー等)18人 計95人
研修内容	活動発表(3団)、講話、森林教室(森林の中で、緑や花についてゲームをしながら学ぶ「森林の体験ゲーム」)

(2) 地域活動の支援

令和元年5月1日現在の県内の少年団数は、34団、団員数は、4,361名です。

- ・ 各少年団が、体験学習等の行事に積極的に参加できるよう運営費を助成しました。
- ・ 専門講師から花や緑化木の管理などについて学ぶ「花と緑の教室」の開催に助成しました。(今年度は、富山農林振興センター管内の少年団)
- ・ 各種イベントなどにおいて、街頭募金活動を行う少年団員を指導しました。

(3) 花とみどりの少年団連絡協議会への助成

県内の花とみどりの少年団で構成される「富山県花とみどりの少年団連絡協議会」の連絡・調整及び少年団活動支援等の業務に対し、活動費の一部を助成しました。

3. 森づくり・緑化活動支援事業

(1) 森林・木材等普及啓発事業

① 緑の体験学習の開催

森林の働きや大切さの普及啓発を目的に、頼成の森・森林科学館と共催で実施しました。

名称	開催日	開催場所	内容	参加者数
緑に親しむ集い	5月4日 (みどりの日)	県民公園頼成の森	シイタケ植菌体験、プランター植え込み、林内散策・クイズラリーなど	112人

② 木工教室への助成

木材の良さの普及啓発を目的に、木工教室を行っている団体に対して助成しました。

名称	主催	開催日	開催場所	内容
とやま木と住まいフェア2019	富山県木材組合連合会	10月19日	富山県木材研究所	親子で木工教室、間伐材製品等の展示、木の遊具で遊ぶなど

③ 森林・緑普及広報

(公社)国土緑化推進機構の広報誌「ぐりーん・もあ」や各種パンフレット類の配布等を通じて森林・緑の効用を普及啓発しました。

(2) 森林整備活動支援事業

下刈り、間伐等の森林整備を行う森づくりグループに助成しました。

団体名	実施日	実施場所	内 容	参加者数
とやま森林づくり ボランティアの会	9月28日 10月26日	富山市本宮大平割 地内	シラカバ林の下刈り コナラ、クリ、クヌギ植栽地の保育など	24人

(3) 学校環境緑化整備事業

青少年の教育環境の改善、環境教育の推進を目的に、学校敷地内の緑化環境の整備を行う学校に助成しました。(公社) 国土緑化推進機構公募事業)

実施校	事業名・内容	完成式典
滑川市立東加積小学校	学校環境緑化モデル事業((株) ローソン緑の募金) ビオトープの改修、記念植樹(ハナミズキ2本、コナラ3本)	10月19日
高岡市立南条小学校	学校環境緑化モデル事業((株) ローソン緑の募金) 池の護岸補修等、記念植樹(タブノキほか6本)	11月6日

4. 緑の募金活動推進事業

平成7年6月に制定された「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、森林の整備や緑化の推進、緑化思想の高揚を図る目的で、春期(3月1日～5月31日)及び秋期(9月1日～10月31日)の緑の募金期間に、市町村緑化推進委員会などの協力を得て、募金趣意書や緑の羽根、リーフレットなどの募金資材を家庭、職場、企業、街頭などで配布し、広く県民から「緑の募金」を募りました。

特に、全日本チンドンコンクール(4月6日)、みどりの日(5月4日)には、理事、募金運営協議会委員、花とみどりの少年団等の協力を得て、街頭募金を行いました。

また、緑の募金ポスターなどを県、市町村、企業などに配布するとともに、県内主要テレビ放送局に「緑の羽根」の着用を依頼するなど周知を図りました。

ダイレクトメールによる企業募金については、公益社団法人に移行したことによる法人税の優遇措置についての周知を図りました。

新たに、緑の募金付自動販売機設置に関する契約をコーシン・サントリービバレッジ(株)と6月28日に締結しました。

(1) 緑の募金実績

募金額は13,918千円であり、対前年比103%となりました。

主力は家庭募金で募金額の約75%を占めています。募金区分別の内訳は次のとおりです。

(単位:千円、%)

区 分	家庭募金	街頭募金	職場募金	企業募金	その他	計
H30	9,903	372	1,113	2,082	52	13,522
R元	10,370	427	971	2,145	5	13,918
構成比	75	3	7	15	0	100
前年比	105	115	87	103	10	103

(2) 緑の募金の使途

(単位：千円、%)

使 途	緑 化 祭	花とみどりの少年団活動推進	森づくり・緑化活動支援	緑の募金活動推進	緑の募金緑化推進	緑化普及啓発	国土緑化推進機構交付金	合 計
事業額	2,193	1,393	129	1,830	6,849	887	896	14,177
比 率	16	10	1	13	48	6	6	100

5. 緑の募金緑化推進事業

(1) 地域緑化活動の推進

各市町村緑化推進委員会に対し、取り扱った募金額（機構振込額）の6割を限度として、「地域緑化推進費」を交付し、地域における森林の整備、緑化の推進、花とみどりの少年団の育成等を支援しました。

(2) 緑化木配布事業

緑化意識の高揚や緑化活動の推進を図るため、次の緑化木配布事業を実施しました。

- ① 「第68回富山県をよくする会」表彰に際し、記念樹ツバキ19鉢を贈呈しました。
(主催者：富山県をよくする会)
- ② 「みどりの日」記念植樹として、小学校4校、中学校3校、高等学校2校、合計9校に苗木116本と標柱を配布しました。

配 布 校	樹 種							計(本)
	ドウダンツツジ	サツキツツジ	ハナミズキ	キンカン	アジサイ	その他		
黒部市立宇奈月小学校			4			3	7	
魚津市立よつば小学校			7				7	
富山市立呉羽小学校	8		1		3	1	13	
富山市立山室小学校		4	4			5	13	
高岡市立五位中学校	12						12	
射水市立新湊南部中学校	12					3	15	
小矢部市立津沢中学校	12						12	
富山県立魚津高等学校					5	4	9	
富山県立魚津工業高等学校						28	28	
計	44	4	16	5	3	44	116	

③ 「ふるさとの学び舎記念植樹」

将来を担う子供たちが、緑化に対する理解と緑を育む心を育てることができるよう、創立記念、卒業などの節目に学校に植栽する記念樹と標柱を贈呈しました。

実 施 校	記念植樹の目的等		植樹式
富山県立上市高等学校	(目的) 創立100周年記念	(樹種) キリ	5月27日
富山県立小杉高等学校	(目的) 創立100周年記念	(樹種) シダレザクラ	9月17日

(3) 緑化推進団体活動支援事業

「2019 とやまの森づくりボランティアの集い」を、とやまの森づくりサポートセンターと共催で実施しました。

開催日	開催場所	内容	参加者数
9月21日	魚津桃山運動公園（魚津市出字桃山）	育樹活動（下刈りなど）	100人

6. 緑化普及啓発事業

緑化意識の高揚や緑化活動の推進を図るため、緑の募金を活用し、次の各種コンクール及び表彰を実施しました。

(1) 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの実施と入賞作品の展示

県内の小、中、高等学校の児童・生徒を対象に募集し、審査委員会（田添等楊委員長 他7名）を開催し優秀作品を選定しました。（県教育委員会、北日本新聞社後援）

上位作品の中から12点（小学校6点、中学校4点、高等学校2点）を（公社）国土緑化推進機構主催のポスター原画コンクールに応募しました。

応募点数 417点 応募校数 53校

入賞者 55人（最優秀賞1人、優秀賞9人、優良賞12人、入選15人、佳作18人）

■ 最優秀賞 砺波市立出町中学校 1年 高橋 美千瑠

■ 優秀賞

滑川市立寺家小学校	1年	氷見 我空	富山市立三成中学校	2年	松田 香樹
魚津市立道下小学校	6年	西本 千優	富山市立山室中学校	2年	石金 恵里奈
富山市立水橋西部小学校	6年	井原 蔵之介	富山市立堀川中学校	3年	北谷 早蓉
上市町立上市中央小学校	6年	齊藤 哲也	県立富山北部高等学校	1年	谷口 叶翔
富山市立奥田中学校	1年	山元 颯斗			

■ ポスター原画入賞作品の展示

平成30年度最優秀賞、優秀賞、優良賞作品（合計22点）の展示

平成31年2月6日～2月22日 富山トヨペット(株)

平成31年3月1日～3月22日 北陸銀行富山駅前支店

(2) 国土緑化運動・育樹運動標語コンクールの実施

緑化を推進するポスターなどに使用する標語を募集し、審査委員会（羽根由 審査員他3名）を開催し優秀作品を選定しました。（北日本新聞社共催）

また、最優秀賞、優秀賞、優良賞の上位10点を（公社）国土緑化推進機構の標語コンクールに応募しました。

応募点数 259点（応募者数：児童・生徒244人、一般15人）

入賞者 50人（最優秀賞1人、優秀賞2人、優良賞7人、入選20人、佳作20人）

■ 最優秀賞

「まもりたい すんだ空気を 作る森」 朝日町立さみさと小学校 2年 九里 美羽

■ 優秀賞

「100年後 緑きらめく 星地球」 魚津市立清流小学校 5年 浜田 愛耶乃

「もう一本 みんなで緑化 新時代」 黒部市 中村 満

(3) 富山県育樹活動コンクールの実施

県と共催で、枝打ち、除間伐の育樹活動に努力し、優秀な成績を収めた者を選定しました。

- 最優秀賞（知事賞） 山形 房夫（魚津市）
- 優秀賞（理事長賞） 坂本 隆雄（滑川市）
松井 富一（富山市八尾町）
荻生 清文（富山市）
安川自治委員会（代表 山原 茂雄）（砺波市）

(4) 優良花とみどりの少年団の表彰

模範となる活動をした少年団を表彰しました。 ■ 砺波花とみどりの少年団

(5) 愛鳥ポスター原画コンクールの後援

平成31年度愛鳥ポスターの募集について、県及び県教育委員会の主催に後援しました。

- 応募点数 307点
- 応募校数 34校
- とやま緑化推進機構理事長賞 10点

7. (公社) 国土緑化推進機構への交付金

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」第18条の規定により、緑の募金による寄附金の一部を(公社)国土緑化推進機構へ交付しました。なお、募金額の3%+50万円を交付することになっています。